

令和6年度 シラバス

教科名	数学			教科書	新編 数学A (数研出版)
科目名	数学A		必修	副教材	クリアー I + A (数研出版)
履修学年	2 学年 I 型	単位数	2		
科目の目標 (1) 図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2) 図形の構成要素間に関係などに着目し、図形の性質を見だし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象のおこりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見だし、数理的に考察する力を養う。 (3) 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。					
観点	評価の観点の趣旨				
知識技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三角形に関する知識及び技能を身に付けること。 ・ 円に関する基本的な性質について理解すること。 ・ 空間図形に関する基本的な性質について理解すること。 				
思考判断表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図形の構成要素間に関係や既に学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見だし、その性質について論理的に考察したり説明したりすること。 ・ コンピュータなどの情報機器を用いて図形を表すなどして、図形の性質や作図について統合的・発展的に考察すること。 				
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・ 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。 				
学習方法 (1) 毎時間のように前回習ったことを小テストで確認します。 (2) 毎時間のように宿題が出ますのでしっかりやって下さい。 (3) 毎時間その日の理解度と振り返りを記入してもらいます。「主体的に取り組む態度」の評価材料となりますので、しっかり記入して下さい。					

内容のまとめりごとの評価規準

科目： 数学A 2年I型

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1	場合の数と確率	<ul style="list-style-type: none"> 集合の要素の個数に関する基本的な和の法則、積の法則などの数え上げの原則について理解すること。 具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し、順列の総数や組合せの総数を求めることができる。 確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 事象の構造などに着目し、場合の数を求める方法を多面的に考察することができる。 確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 事象を場合の数と確率の考えを用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。 	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	集合の要素の個数	小テスト		振り返りシート・宿題	3 時間
(2)	場合の数	小テスト		振り返りシート・宿題	4 時間
(3)	順列	小テスト		振り返りシート・宿題	4 時間
(4)	組合せ	小テスト		振り返りシート・宿題	4 時間
(5)	まとめ	1学期期末考査	1学期期末考査		2 時間
(6)	事象と確率	小テスト		振り返りシート・宿題	4 時間
(7)	確率の基本的性質	小テスト		振り返りシート・宿題	4 時間
(8)	独立な試行と確率		小テスト	振り返りシート・宿題	4 時間
(9)	条件付き確率		小テスト	振り返りシート・宿題	4 時間
(10)	期待値	小テスト		振り返りシート・宿題	4 時間
(11)	単元のまとめ	2学期中間考査	2学期中間考査		2 時間
					39 時間
2	図形の性質	<ul style="list-style-type: none"> 三角形に関する基本的な性質について理解することができる。 円に関する基本的な性質について理解すること。 空間図形に関する基本的な性質について理解することができる。 円に関する基本的な性質について理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 図形の構成要素の関係や既に学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質をみだし、その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 事象を図形の性質を用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。 	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	三角形の辺の比	小テスト		振り返りシート・宿題	3 時間
(2)	三角形の外心・内心・重心	小テスト		振り返りシート・宿題	3 時間
(3)	チェバの定理・メネラウスの定理		小テスト	振り返りシート・宿題	3 時間
(4)	円に内接する四角形		小テスト	振り返りシート・宿題	3 時間
(5)	まとめ	2学期期末考査	2学期期末考査		2 時間
(6)	円と直線	小テスト		振り返りシート・宿題	3 時間
(7)	2つの円		小テスト	振り返りシート・宿題	3 時間
(8)	作図	小テスト		振り返りシート・宿題	3 時間
(9)	直線と平面	小テスト		振り返りシート・宿題	3 時間
(10)	空間図形と多面体	小テスト		振り返りシート・宿題	3 時間
(11)	単元のまとめ	学年末考査	学年末考査		2 時間
合計時数					70 時間